

リモート機能を
活用しよう!

iPhoneからパソコンを操作!

外出先で、「ここに自分のパソコンがあったらなあ」と感じたことはありませんか? 多くの人は「自分のパソコンにインストールしてある〇〇ソフトがあれば、こんなこと簡単にできるのに・・・」と思ったことがあるのではないのでしょうか。そんなことを実現するのが「リモートデスクトップ」です。インターネット回線を通じて、手元のパソコンで遠隔地にあるパソコンを操作する機能です。あなたもリモートデスクトップを使ってみませんか。

スマートフォンからでもOK!

パソコンの遠隔操作「リモートデスクトップ」については、2005年6月号でご紹介していますが、今回は携帯端末からのリモートデスクトップについてご紹介致します。最近では価格の安い**ネットブックPC**、**iPad**や**iPhone**、**Android**などの携帯端末の普及が進み、外出先からリモート操作をする環境が整ってきました。**あなたもiPhoneから、自宅のPCを操作してみませんか。** (バックナンバー: <http://www.daidoip.com/dm.php>)



iPhone + アプリでリモート操作

iPhone、**iPad**などでは、専用アプリが登場しています。無料から3~4000円するものまでありますが、一概に高いものの方が機能が充実しているとは限りません。同じアプリで無料版がある場合は、機能制限はありませんが、まずそちらから試されることをおすすめいたします。

※アプリを選択する注意事項

日本語入力に対応しているか、Ctrlキーなどの特殊キーに対応しているか、コピーができるかなどを確認しましょう。設定は簡単か、など用途に合った最適なアプリを探し出しましょう。

設定は簡単?

リモートされる側(Windows)でリモートデスクトップの設定が済んでいれば、メールの閲覧など、何かを参照する程度では特にiPhone側での設定は必要ありませんが、複雑な操作を行うためにはリモートされる側(Windows)に色々な設定が必要となります。特に入力する際などは、特殊キーが使えなかったり、入力できる文字が対応していなかったりと不便さを感じることもあります。そこで、ここでは全てのアプリに共通ではありませんが、**入力に関する設定ヒント**をご紹介します(ここでは右ページでご紹介している「Jump Desktopアプリ」というアプリを元にしてます。)

入力設定のヒント

Windows(リモートされる側PC)の設定

- 1) @などの記号が入力できない(別の文字になってしまう)場合は、
⇒デバイスマネージャーのキーボードドライバを「101/102 英語キーボード」に変更します。
- 2) 特殊キーを設定したい。
⇒コントロールパネルの言語設定で、IMEオン/オフのキーを追加します。
例 option + ←を設定 ※(ctrl + ←)として認識されます

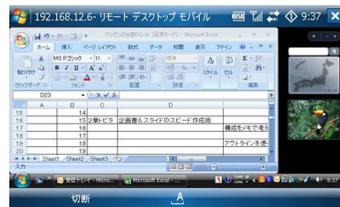
日本語の入力に、Windowsのスクリーンキーボードを使うという手もありますが、iPhoneの小さい画面ではチョッと大変かもしれません。



私はこんな使い方をしています

1.出張先からメール、資料のチェック

社内のメールをチェックして、取引先との連絡をとることができ、仕事をより円滑にスピーディに進めることができます。**外出中だからといって仕事が止まることはありません。**つまり、ビジネスチャンスに強いのです。さらにデータを持ち出したりしていないので、**情報漏えいの心配も減ることでしょう。**



2.緊急時にデータを取り出す

緊急時にiPhoneからリモートデスクトップでPCを操作して**必要なファイルをDropbox等のオンラインストレージに移動**する事も簡単にできます。移動したファイルはiPhoneでも、外出先のパソコンでも、オンラインストレージにアクセスできれば、取り出すことも簡単です。

iPad、iPhoneアプリをご紹介

iPhone、iPadにはたくさんのリモートデスクトップ用アプリが存在します。いくつかをご紹介しますので、気になったアプリがあれば、ネットで詳細をご確認ください。



Jump Desktop

¥2,300

サウンドの再生は可能、日本語入力には未対応

日本語に対応していませんが、Windows 2000、XP、Vista、Server 2000/2003/2008と対応するOSが多いのが特徴です。



iTap RDP Client

¥1,400

サウンドの再生可能、日本語入力に対応

画面の長押しで、カーソル付近がズーム表示される操作性が抜群。日本語入力に対応している点がうれしいですね。



Splashtop Remote Desktop

¥115

サウンドの再生は可能、日本語入力には未対応

iPad用のアプリですが、iPhone用のアプリもリリースされました。専用ソフトをWindowsにインストールしてリモートデスクトップを実現します。

ネットで検索すると、他にもたくさんヒットします。

まずは**無料のアプリ**を入れて、メールチェックや画像参照、資料の閲覧などで試して見ると良いでしょう。そこから徐々に必要な機能に応じてアプリを選択していき、自分にあった設定をしていくと、これほど便利なものはないでしょう。

普段と変わらない環境でできる点、時間の有効活用できる点、メールなどにスピーディに対応できる点、データを不用意に持ち歩かなくて済む点、緊急時の助け、などどれをとっても価値はあります。ぜひ一度お試しください。

※WindowsXP HomeEditionは、リモート操作される側にはなれません。

※iPhoneからリモートデスクトップを利用する場合、Windowsの設定の他、予め専用アプリのインストールが必要になる場合もあります。

開発室から

私はdocomoのスマートフォンなので、ネットでアプリを探してリモートデスクトップを実験しました。以外にあっさり接続できましたが、やっぱり画面が小さいので、ファイル編集より参照用ですね。iPadほどの大きさであれば、編集も楽々のようなです。